

B-1 単元計画

(※ 二・三次はアートマイルプロジェクト関係分のみ)

	主な学習内容と児童の意識の流れ	・支援と★評価
第一次課題意識を持つ	<今の地球とそこに生きる私たちを見つめてみよう> ・よい点は？ 平和だ。安全。便利な暮らし。・・・ ・問題点は？ 日本は平和だけど戦争や紛争は地球上で今もある。 地球規模で環境が悪化しているよ。 物には恵まれているけど、心はどうか。 いじめ等の社会問題が浮上しているよ。 <未来はどうなっていたらいいの> ・みんなが笑顔でくらせたらいい ・自然があふれている住みよい地球 ・スポーツでなら言葉が違ってても交流できるよ ・戦争がない未来 ・文化が発展・食料が豊富 ・安心・・・	・「地球」と問うて、自分以外に目を向けるようにする ・お年寄りににとってはどうか？等いろいろな人にとってどうか考えさせる ・こんなことを願っているのはぼくらだけかな？と他国の思いを推測させる ★未来への願いを自分なりに描き、言語化できる（ワークシート・発言）
	<海の向こうの友達はどうなことを願っているのかな> <メキシコの方々と交流しよう> ・以前はドイツの方と交流したね。ワールドカップやビールのイメージが強かったよ。子どもの3分の1が肥満傾向だったね。食文化が大きく異なっていたよ。 ・メキシコってどんな国かな？メキシコの子どもは何に夢中かな？そして、どんな夢や願いを持っているのかな？ ・英語科で学んだフレーズを使って質問してみたいな。	・金沢の名所や文化をクイズ風に紹介し、金沢のよさや特徴を認識できるようにする。 ・前時とつながるように人々の願いを浮き彫りにさせる。
	6 <国際交流ってどんなことができるの？> ・ゲストティーチャーからお話を聞こう。 ・なぜ英語を学ぶかわかったよ。テディベアプロジェクトやアートマイルプロジェクトなどがあるんだな。TV 会議で直接海外の友達と話ができるってすごいな。 ・台湾にもドラえもんがはやっているんだね。文化は互いに行き来しているみたいだ。 ・台湾の日新小学校が交流校を求めているそうだ。やってみよう。	・交流の経験があつてお世話を下さる方をお迎えし、意欲付けを図る。 ・経験のない児童らであるので、可能性を紹介する。 ★学習の見通しを持ち、感じたことや思ったことを表現する（ワークシート）
	<どのプロジェクトで主体的にかかわっていくか決めよう> A：TV 会議プロジェクト ・台湾について調べ活動をし、金沢や三馬や自分たちのことを紹介するビデオレターを作ろう。台湾に伝えるには英語で話す必要があるぞ →時機を見てリアルタイムのTV 会議を実施する B：アートマイルプロジェクト ・「アジアの未来」について思いや願いを絵に表現。台湾と構図を話し合っ決定し、大きな共同絵画を作成。 →2010 年にエジプトのピラミッドの周りに展示 C：テディベアプロジェクト ・日本からは、ぬいぐるみ2体を親善大使として送り出す。台湾から来るテディベアのぬいぐるみと生活を共にし、テ	・4つに分岐して学習を進めていくことを知らせる。 ・自分が主体的にかかわることを意識させ、自己決定させる。

	ディベアからの視点で日本の生活を伝える日記を書く。 →時期が来たら日記と共に帰国させる D：食文化プロジェクト - 台湾の食文化について調べたり、台湾料理のお店を営 する台湾人の方とかかわり、料理を通して理解を深める。 - どのプロジェクトでどんなことをしていきたいか、自分なり の思いやアイデアをワークシートに書こう。自分から動こう。	
第 二 次 追 究 す る 17 + 課 外	※アートマイルプロジェクト関係分 32名 6年4クラスから集まった「アートマイルプロジェクト」の 仲間だ。どうしてこのプロジェクトを選んだのか紹介しよう。 ここでやりたいことも聞き合おう。 ＜アジアの未来はどうだったらよいか＞ - ウェブマップを書いてみよう。思いつくままにどんどんクモ の巣のように書き足していくぞ。 - 願いをキーワードにして発表しよう。どれも大切な願いだね。	★自分なりのアイデアを持 ち、やりたいことを考えるこ とができる。(ワークシート)
	＜これからの総合の時間の見通しを持とう＞ - どんな大きさの絵を描くのかな？ - 全国で共同絵画の実践をした学校の作品を見てみよう。 - 戦いの様子や色づかいの暗いものも見られるね。不安や悲し みが伝わってくるよ。 - この絵はどこの国かな。国らしさが絵から伝わってくるね。 1枚のシートを2つに分割する方法もあるし、さいの目にする 方法もあるね。 - 昨年実際に金沢の小学生とシリアの小学生が制作した共同絵 画を鑑賞しよう。 - 色使いや絵に表れているものから、その国の様子や願いが伝 わってくるようだね。感じたことを聞き合おう。 - 私たちも早く描きたいな。日本らしさや金沢らしさを絵にし たいな。 - 画材が届くのは11月のはじめだよ。それまでに構図を決めな くては。台湾の子達はどんな絵を描くのかな？	・今はどうなの？どうなっ ていたらいいの？一番大事なこ とは？等コーチング的な問い かけでキーワードを出させ る。 ★願いをどんどん表出し、キ ーワードを発表できる (発言・ワークシート)
	＜キーワードに沿って各自 イラストを描いてみよう＞ - 絵にメッセージを込めて一人ひとり表現しよう - みんなはどんな絵を描いているのかな？ ＜イラストを見合って素敵な表現を見つけよう＞ - 似たような表現があるね。 - 友達の絵の素敵どころがたくさんあるよ。 - どうしても取り入れたいこだわりを聞き合おう。 - 鯨が不要な兵器を吸い込んでいる所にA君の強い思いがある んだな。・・・	・アートマイル事務局のホー ムページから、過去の交流校 の作品の画像を用いたプレゼ ンテーションを作成し、子ど もたちに紹介する。 ・市内の学校から作品をお借 りして子どもたちに見せる。 ★絵からその国らしさを感じ 取り、よさを見つけることが できる。(発言・ワークシー ト)
	＜似た構図の人同士チームを作って話し合っ構図を描こう＞ - 私たちは虹グループ。虹の架け橋が日本海を渡って国と国を つなぐ構図がいいな。描いてみよう。 - ぼくたちはスポーツで交流グループ。野球のアジア大会で仲 良く試合をしている絵がいいな。 - 私たちは手と手がつながれているイメージで描きたいな。友	・自分なりの表現をさせ、全 員の絵を見合えるよう縮小し たシートを作成し、よさを書 き込ませる ★願いを絵に表すことができ る。(作品)
	＜似た構図の人同士チームを作って話し合っ構図を描こう＞ - 私たちは虹グループ。虹の架け橋が日本海を渡って国と国を つなぐ構図がいいな。描いてみよう。 - ぼくたちはスポーツで交流グループ。野球のアジア大会で仲 良く試合をしている絵がいいな。 - 私たちは手と手がつながれているイメージで描きたいな。友	・思いを大切にし、似通った 構図の児童を3～4人のグル ープにしてい ★小グループの中で、思いを 伝え合って一枚の絵を描くこ

好のしるしだよ。 ・色鉛筆で着色してみよう。未来への願いが伝わるかな？	とができる。(作品・ワークシート・観察)
・台湾の子が描くアジアの未来の絵が何枚も送られてきたよ。 <台湾の子たちの未来への願いを読み取ろう> ・日本と台湾の国旗だ。 ・笑顔で手をつないでいるよ。 ・ハトがとんでいる。平和のシンボルだ。 ・台湾の子もぼくらと似た絵を描いているよ。  ・服装が変わっている。民族衣装を着ているのかな？ ・「PEACE」って平和という意味だね。 ・虹を描いたり、お花がいっぱいだったり、共通しているね。 ・国が異なっても願いは笑顔いっぱいの幸せな未来だ。	・台湾の児童の描いた絵をメールにて送ってもらい、印刷しておく。 ★絵に込めた台湾の児童の願いを想像豊かに読み解くことができる。(発言・ワークシート)
・共同の構図がかたまってきたよ。ぼくらの思いが表れているね。 <より伝わるように正確に描くものを観察しよう> ・金沢城や兼六園の根上がりの松の木を描こう。遠足で見えたけど、よく思い出せないよ。調べよう。 ・虹の色って何色だったかな？ ・日本と言えば富士山かな。法被姿の子どもも描いたらいいよ。 ・鯨ってどんな姿かな？本物っぽく描かないと伝わらないよ。 ・図鑑やインターネットで調べよう。 ・台湾から来ている親善大使のデディベアも絵にのせよう。元気で過ごしているって伝わるよ。 ・おおまかにどの部分を受け持つか、分担しよう。	・思いを盛り込んだ1枚の絵を台湾の先生と打ち合わせ、三馬側の部分を決めておく。 ・伝わるように相手を意識するようアドバイスし、特徴をつかむ必要があることに気づかせる。 ・自分が受け持つ絵の部分を決めさせる。 ★描きたい部分を決めて進んで関わろうとしている(観察)
<シートに絵を描いていこう> ・大体の位置が決まったよ。大きなシートに大きく描こう。 ・マジックで線描きしよう。 ・虹の上の人は間を空けて描いて、台湾の友達に間に描き足してもらおう。 ・葉っぱや瓦は一枚一枚塗るといいな。 ・重なる部分は混み合うので順番に塗ろう。 ・今日は自分がどこの何に取り組んだか振り返りシートに記入できるようにしよう。 ・松の木の幹のゴツゴツした感じを表せたらいいなあ。 ・あと○時間あればできそうだな。	・大きく描くために大体の配置のみ鉛筆で薄く決めておく。 ・失敗しても色を重ねられることを伝え、安心して表現させる。 ・混み合わないよう部分ごとに時間を区切って示す。 ★自分から進んで絵に取り組んでいる(観察・ワークシート)
・三馬側の絵が完成したよ。 <絵の鑑賞会をしよう> ・大きな絵で大変だったよ。分担して一つに仕上がったよ。力を合わせたね。 ・絵のメッセージが伝わるといいなあ。 ・シートの裏に自分の名前を書き込もう。 ・全員で記念写真を撮ろう。 ・台湾に送ろう。3月には絵が戻ってくるよ。台湾の友達にあとをゆだねよう。	・今後の見通しを持たせ、意識が持続できるようにする。 ・かかわった証として一人ひとりにサインさせる。 ★制作の過程を思い起こし、自分自身の関わりや学びを整理する(ワークシート)

第三次表現する	《プロジェクトでの学びを他のプロジェクトの友達に向けて発信しよう》 ・いよいよ学級ごとの発表会に向けてまとめをしていくよ。 ・クラスごとにグループになってどのように何を発信するか考えよう。 ＜何をどのように伝えるか決めよう＞ ・この間情報の時間に学んだ「発表名人」のソフトを使った発表がいいよ。 ・途中の様子も写真を取り込んで見せたいな。 ・どんなプロジェクトかわかるように説明したらいいね。 ・なぜ、ここを選んだかも言うといいよ。 ・計画を立ててシートは分担して作ろう。 ・キーワードを示して、発表の時に言葉で伝えたらいいね。 ・下絵は実物を見せてもいいかな。 ・リハーサルをプロジェクト内でしてみよう。 ・気づきをアドバイスし合おう。	・発表会までの時間を示し、計画的に進められるようにする。 ・発表会について具体的に伝え、発表方法にもいろいろあることを紹介する。 ・素材として記録写真はフォルダを決めて入れておき、使いやすいようにする。 ・見せるものと見せながら話すことを書き込めるワークシートを用意する。 ★発表に向けて学級ごとに意見を出し合って計画を立てることができる（観察・ワークシート）
7	＜学級ごとに学習成果発表会をして、友達のがんばりを認め合おう＞  ・他のプロジェクトの友達が取り組んでいたことがわかったよ。 ・台湾の子とTV会議で英語で話しているビデオがあったよ。直接会話してすごいなあ。 ・台湾料理っておいしそうだね。トーチー豆腐食べてみたいな。 ・ベアに日本のお正月を体験してもらったんだね。三馬のゴン太とリンもうじき帰ってくるよ。 ・アートマイルのことがみんなに伝えられたよ。 ・卒業式までには絵が戻ってくるのが楽しみだな。 ・どのプロジェクトからも交流した喜びが伝わってきたよ。 ・台湾の友達から来た手紙やクリスマスカードも嬉しかったね。 ・台湾のお菓子も送ってもらって食べたよね。 ・もっともっと交流したいな。 ・他の国の人たちともなかよくしたいな。 ・自分の成長や力がついたことをまとめよう。	・学習成果発表会のねらいを明確にし、友達から学ぶ姿勢でしっかり聞かせる。 ・よさを見つけ、よりよいプレゼンテーションにするためのアドバイスが見つけれられるようなワークシートを用意する。 ★よさやアドバイスを見つけられ、自分たちのプレゼンの振り返りから改善したらよいところを考える（発言・ワークシート）